

第10回情報セキュリティマネージャー ISACAカンファレンス in Tokyo

CISM資格のご紹介

2022年2月19日 ISACA東京支部



- 1. ISACA 資格およびCISM資格について
- 2. CISM資格の受験について
- 3. CISM資格関係のよくある質問



- 1. ISACA 資格およびCISM資格について
- 2. CISM資格の受験について
- 3. CISM資格関係のよくある質問



ISACAの認定資格およびCISM資格について

資格









専門領域

情報システムの監査 およびセキュリティ コントロール(1978-) セキュリティマネジメント (2003-)

リスクマネジメントと ITガバナンス コントロール (2008-)

認定者

151,000+ (3,233)

46,000+ (675)

30,000+ (169)

(2010-)

8,000+ (104)

※カッコ内は東京支部人数(2022年1月31日時点)



CISM:公認情報セキュリティマネジャー



- ・ 情報セキュリティ管理の知識と 経験を認定する国際的専門資格
- 認定要件:試験合格+実務経験+倫理規定

実務経験5年(情報セキュリティ3年以上)

戦略的な エンタープライズ セキュリティリーダー になる

Become a Strategic Enterprise Security Leader

CISM: 資格の知識エリア

多くの組織で課題となっている4つの領域に特化した知識と経験に焦点を当てています。

情報セキュリティ ガバナンス

ガバナンスの枠組み確立および維持により情報セキュリティ戦略が組織の目標・目的と一致することを保証する

情報セキュリティ リスク管理

組織の目標と目的を達成するために、 リスク選好度に基づき、リスクを 許容レベルまで管理する

情報セキュリティ プログラムの開発と管理

組織の資産を識別、管理、保護し、情報セキュリティ戦略とビジネス目標に合わせて効果的なセキュリティの取り組みを支援するプログラムを開発し、維持する

情報セキュリティ インシデント管理

インシデントを検出、対応および回復させる機能を計画し、確立および管理することによりビジネスへの影響を最小限に抑える



- 1. ISACA 資格およびCISM資格について
- 2. CISM資格の受験について
- 3. CISM資格関係のよくある質問



CISM試験概要

受験者・合格者向けの説明動画を近日公開予定 ISACA東京支部Webサイトをご確認ください

- 四択問題: 150問/4時間
- ・ 試験資格は、登録から365日有効。試験日はほぼ通年。
- PSI試験会場 or 自宅PC(スペック要注意)にて受験可能
- 試験終了直後、その場で合否判定(暫定)
- 受験料: ISACA会員 \$575 (非会員\$760)
- ・ 注意点: 身分証明書 (パスポート) 必携 / 遅刻厳禁
 - 参考) ISACA認定試験受験者ガイド
- https://www.isaca.org/-/media/files/isacadp/project/isaca/certification/exam-candidate-guides/exam-candidate-guide-continuous-testing-japanese.pdf



2022年6月1日から CISM試験は新しくなります

新しいレビューマニュアル・問題集 (英語版)は2022年3月発売予定 日本語版は鋭意翻訳レビュー中です (発売日未定)



CISM試験準備方法

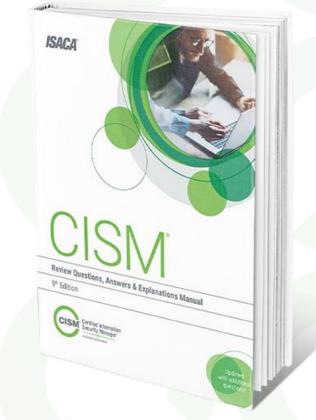
- ①自習用教材の利用
- ②日本のCISM委員会が主催するレビューコース
- ③国際本部が提供するオンラインコース (説明省略)
- ④国際本部が提供する試験準備コース (説明省略)



①自習用教材(改定前の現行版)



CISMレビューマニュアル第15版(Japanese) 会員価格 : \$105



CISMサンプル試験問題解答解説第9版(Japanese)

会員価格 : \$120



https://store.isaca.org/s/store



②CISM委員会による日本語でのレビューコース

- ・日本人講師による2日間(10時間)の解説コース
- 開催方法: オンラインでのライブ講習 (Zoom)
- ・ 料金: 東京支部会員 8,000円、 それ以外の方 12,000円
- 取得CPE: 12CPE (CISAなどにもCPE適用可能)
- 次回は、3月12日(土)-13日(日)に開催予定

お申込み受付中: http://cism-review.jp/



- 1. ISACA 資格およびCISM資格について
- 2. CISM資格の受験について
- 3. CISM資格関係のよくある質問



よくある質問: CPE、費用

Q: CPEはCISA等と共用できますか?

ほとんど共有できます。

Q: 年間維持費は?CISAも持っていたら?

→本部\$135 + 東京支部\$0 + CISM\$45 = \$180

→本部\$135 + 東京支部\$0 + CISM\$45 + CISA\$45 = \$225

※上記は、2022年2月時点の費用です



よくある質問:どのような問題ですか?

<CISMサンプル問題①>

組織の主要な提案された購入と新しいプロセスについて、リスク評価とビジネス影響分析(BIA)が完了した。情報セキュリティマネージャーと、結果の評価と特定されたリスクの責任を負う事業部門マネージャーとの間には意見の相違がある。情報セキュリティマネージャーの最善のアプローチは次のうちどれか?

- A. 企業へのリスクに関する事業部門マネジャーの決定の受け入れ
- B. 企業へのリスクに関する情報セキュリティマネージャーの決定の受け入れ
- C. 最終的なインプットのための経営幹部によるリスク評価のレビュー

正解はC

D. 不一致を解決するために、新しいリスク評価とBIAを作成します

経営幹部は、組織全体の全体像とセキュリティと機能の間のトレードオフを検討するのに最適な立場にあります。

国際本部 CISMサンプル問題(10問)より

https://www.isaca.org/-/media/info/cism-practice-quiz/index.html



よくある質問:どのような問題ですか?

<CISMサンプル問題②>

企業ネットワークでセキュリティ侵害がどのように発生したかを判断するため、 セキュリティマネージャはさまざまなデバイスのログを調べる。 ログの関連付けとレビューを最も容易にするのは次のうちどれか?

- A. データベースサーバー
- B. ドメインネームサーバー
- C. タイムサーバー
- D. プロキシサーバー

正解はC

イベントの経路(侵入経路)を正確に再構築するには、 時間参照が必要であり、それはタイムサーバーによって 提供されます。

国際本部 CISMサンプル問題(10問)より

https://www.isaca.org/-/media/info/cism-practice-quiz/index.html



